

温暖化対策CDM/JI事業調査 シンポジウム 2007

1997年の国連気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)で採択された京都議定書には、先進国の温室効果ガス削減目標を達成するための柔軟性措置として、「クリーン開発メカニズム(CDM)」や「共同実施(JI)」などの制度(京都メカニズム)が規定されました。京都議定書第一約束期間(2008~2012年)を目前に控え、クレジットの確保につながるCDM/JIプロジェクトの実施が重要となっています。

環境省及び(財)地球環境センター(GEC)では、1999年度からCDM/JI事業調査を実施し、我が国の目標達成に寄与するプロジェクトを発掘・支援するとともに、CDM/JIに関する知見を蓄積してきました。

このシンポジウムでは、CDM/JIに取り組む我が国の事業者の理解をより一層深めるため、2006年度に実施されたCDM/JI事業調査について報告するとともに、CDM/JIに係る最新の話題について提供します。

参加費 無料
(事前にお申込ください)

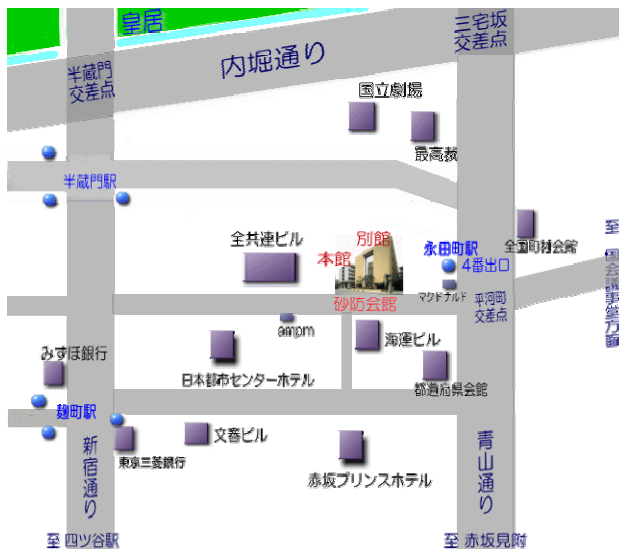
《東京会場》

日時 2007年10月2日(火)
13:00~16:20 (12:30 受付開始)
会場 砂防会館別館 淀信濃
東京都千代田区平河町2-7-5
定員 500名

《大阪会場》

日時 2007年10月3日(水)
13:00~16:20 (12:30 受付開始)
会場 大阪歴史博物館 4階講堂
大阪市中央区大手前4-1-32
定員 250名

東京会場アクセス



●東京メトロ「永田町駅」(有楽町線・半蔵門線・南北線)4番出口より徒歩1分。

大阪会場アクセス



●大阪市営地下鉄「谷町四丁目駅」(谷町線・中央線)9番出口すぐ。

ご来場には公共交通機関をご利用ください



主催 : 環境省、(財)地球環境センター(GEC)
後援 : 大阪府、大阪市(予定)



東京会場 プログラム

10月2日(火) 13:00~16:20 (12:30 受付開始)

2006年度 CDM/JI 事業調査報告

- (1) 中国電力株式会社
「インドネシア・スマラン埋立処分場メタンガス利用調査」
- (2) 株式会社建設企画コンサルタント
「タンザニア・ジャトロファバイオディーゼル普及 CDM 事業化調査」
- (3) 兼松株式会社
「タイ・製麺工場排水からのバイオガス利用事業調査」
- (4) 亀井製陶株式会社
「インド・未利用資源を有効利用した無焼成レンガ製造事業調査」

(コメンテーター)

- ・平石尹彦((財)地球環境戦略研究機関(IGES))
- ・松尾直樹((有)クライメート・エキスパート)
- ・水野勇史((財)地球環境戦略研究機関(IGES))
- ・山本重成((財)日本品質保証機構(JQA))

コベネフィット型温暖化対策・CDM について

- ・(社)海外環境協力センター(OECC) 加藤 真

バイオマス燃料方法論に係る最新動向

- ・(有)クライメートエキスパート 松尾直樹

指定運営組織(DOE)から見た最近の CDM プロジェクト

- ・(財)日本品質保証機構(JQA) 山本重成

大阪会場 プログラム

10月3日(水) 13:00~16:20 (12:30 受付開始)

2006年度 CDM/JI 事業調査報告

- (1) 清水建設株式会社
「ウクライナ・ジトーミル埋立処分場メタンガス利用調査」
- (2) 株式会社日本総合研究所
「ブラジル・サンタカタリーナ州養豚場におけるバイオガス有効利用調査」
- (3) サンケアフェューエルズ株式会社
「フィリピン・ひまわり油バイオディーゼル生産・供給事業の CDM 事業化調査」
- (4) 日本エヌ・ユー・エス株式会社
「中国・山西省炭鉱メタンを利用したコージェネレーションシステムの CDM 可能性調査」

(コメンテーター)

- ・平石尹彦((財)地球環境戦略研究機関(IGES))
- ・松尾直樹((有)クライメート・エキスパート)
- ・水野勇史((財)地球環境戦略研究機関(IGES))
- ・山本重成((財)日本品質保証機構(JQA))

コベネフィット型温暖化対策・CDM について

- ・(社)海外環境協力センター(OECC) 加藤 真

バイオマス燃料方法論に係る最新動向

- ・(有)クライメートエキスパート 松尾直樹

指定運営組織(DOE)から見た最近の CDM プロジェクト

- ・(財)日本品質保証機構(JQA) 山本重成

■参加申込方法

参加希望会場、氏名、所属団体名、連絡先(電話番号、Eメールアドレスなど)をご記入の上、下記申込先まで(ホームページから、もしくはEメール、FAXにて)お申し込みください。尚、参加証・登録証は発行しませんので、あらかじめご了承ください。

申込・問合せ先: (財)地球環境センター「CDMシンポジウム」係 (申込締切:9月28日(金))

ホームページ: <http://gec.jp/jp> Eメール: cdm-fs@gec.jp FAX: 06-6915-0181

(各会場とも、定員になり次第、受付を終了させていただきます。)

※申し込んだ際に収集した個人情報は、本シンポジウムに関する事務連絡及び翌年度の案内送付にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。

温暖化対策 CDM/JI 事業調査シンポジウム 2007 参加申込書(FAX 送信用)

FAX: 06-6915-0181

○ 参加希望会場: 東京 大阪

○ 氏名(ふりがな): _____ (_____)

○ 所属団体、部署: _____

○ 連絡先: _____

TEL FAX Eメール